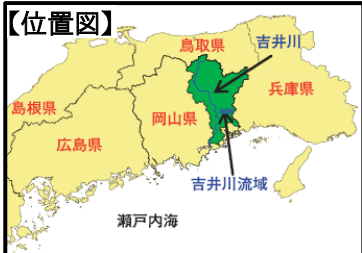


吉井川水系流域治水プロジェクト（素案）

令和2年7月6日公表

～岡山東部の経済・文化の流通拠点を守る治水対策の推進～

○ 令和元年東日本台風では、各地で戦後最大を超える洪水により甚大な被害が発生したことを踏まえ、吉井川水系においても、事前防災対策を進める必要があることから、以下の取り組みを実施していくことで、戦後最大の平成10年10月洪水と同規模の洪水を安全に流し、流域における浸水被害の軽減を図る。



■河川における対策

国の対策内容 高潮対策、耐震対策、築堤、河道掘削、堤防補強（浸透対策）等

※今後、関係機関と連携し、県管理区間の河川改修を追加予定

■流域における対策のイメージ

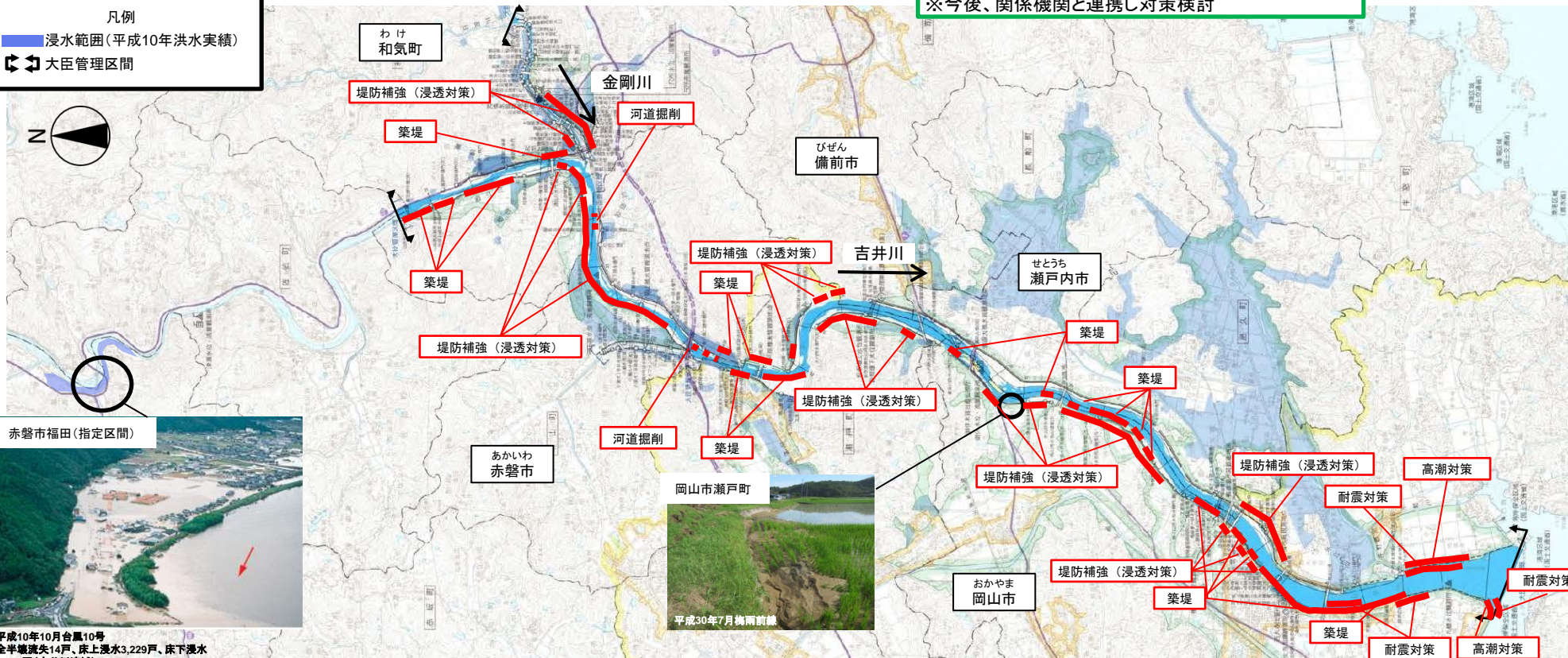
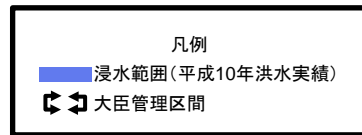
- ・下水道等の排水施設、雨水貯留施設の整備
- ・既存ダムの洪水調節機能の強化
- ・土地利用規制・誘導（災害危険区域等）等

※今後、関係機関と連携し対策検討

■ソフト対策のイメージ

- ・水位計・監視カメラの設置
- ・マイ・タイムラインの作成 等

※今後、関係機関と連携し対策検討



平成10年10月台風10号
全半壊流失14戸、床上浸水3,229戸、床下浸水2,661戸（吉井川流域）

平成30年7月梅雨前線

※具体的な対策内容については、今後の調査・検討等により変更となる場合がある。